



学校教育目標

自ら学び、心豊かな、たくましい児童を育てる

目指す学校像

- ◇やる気と自信に満ちた学校
- ◇教師・児童相互が温かく結ばれた学校
- ◇美しく整い、元気な声が響き渡る学校

校訓
至誠 勤労 協同

重点目標

- 1 学級経営の充実 : 自ら考え、自己決定できる学級づくり
- 2 特別活動の充実 : 児童による自主的・実践的な活動の充実
- 3 働き方改革の推進 : 【45時間超0%・年間360時間超0%】



本年度の経営の方針

児童の自主性・自立性を育成し、家庭・地域社会とともに歩む、明るく元気な学校をつくる

組織目標

「三方よし」の視点を取り入れた主体的活動を推進し、心豊かな児童を育成する

目指す児童像

進んで学ぶ児童

- 主体的・対話的で深い学びの充実
 - ・自ら学び、学び合いがある授業展開
- 課題解決に向けた協働的な学び合いの充実
 - ・グループ、ペア学習による児童が主体となる場面の確保
- これまでの授業実践を生かした更なるICT活用の推進
 - ・タブレットを活用し、自分の考えを表現
- 個別最適な学びの充実
 - ・目標を明確にし、問いの発見と振り返りを重視した授業の展開
 - ・分かりやすく表現する力の育成
- 英語力向上のための取組
 - ・校内英語プレゼン大会の実施
 - ・目標をもった英語検定への積極的な取組
 - ・専科、ALTの活用による低学年における外国語活動の推進
- 学習形態、指導体制の工夫
 - ・専科教育、教科担任、学年道徳の実施
 - ・習熟度別学習
- デジタル・リテラシー教育の段階的育成
 - ・活用、自律、行動規範教育の実施

文房具としての効果的なタブレットの活用

思いやりのある児童

- 自分よし・相手よし・みんなよしの視点を意識した児童主体の学校づくり
 - ・児童が企画、活躍できる行事や集会の実施
- きたぐり班活動を主とした思いやりのある児童の育成
 - ・年間を通じた活動の計画的実施
 - ・「きたぐり班」活動でのあいさつ運動、清掃活動、ちょボラ活動、愛校作業などの実施
 - ・委員会活動と連携した強化週間の実施
 - ・学級やきたぐり班でのちょボラ活動の推進
- 児童主体の清掃への積極的な取り組み
 - ・清掃手順の統一、きたぐり清掃の実施
 - ・小中連携しての無言清掃指導
 - ・中学校との清掃マニュアルの共有
- 生徒指導の充実
 - ・スピード感を持った初期対応、説明責任
 - ・ケース会議による情報共有、組織対応
 - ・いじめアンケート（毎月）教育相談（年3回）の実施
 - ・保護者目線での対応、外部機関との連携
 - ・保護者相談窓口（「欠席・遅刻・相談フォーム」）、児童向け相談窓口（「ほほえみ」）の活用

たくましくねばり強い児童

- 家庭や諸機関と連携した健康づくり
 - ・栄養教諭と連携した食育授業の実施
 - ・養護教諭と連携した保健指導の実施
 - ・「早寝・早起き・朝ごはん」など生活習慣の確立
- 体育授業の充実
 - ・体力テストの分析を通じた体育授業改善
 - ・できる・分かる・関わる体育授業の展開
 - ・課題解決を取り入れた学習展開
 - ・集団行動の徹底と学習規律の確立
- 運動量の確保
 - ・県事業「スポーツチャレンジ」への参加
 - ・行事を通じた筋力、走力向上への取組
 - ・休み時間を活用した主体的運動習慣の確立
- 交通安全教育の実践
 - ・交通事故0を目指した指導
 - ・登下校時における規範意識の向上
- 外部機関との連携、体験活動の充実
 - ・学校運営協議会との連携（年4回）
 - ・外部連携避難訓練の実施
 - ・校外学習、芸術体験の実施
 - ・メディア講習会（情報モラル教育）の実施
 - ・家庭におけるルールづくりの実施
 - ・読み聞かせの実施

- ・進んで学習に取り組む児童 90%
- ・専科教科の学習が分かる児童 90%
- ・タブレットを用いて自分の考えを発表できる児童 90%
- ・年間50冊以上読破児童 100%
- ⑧ 協働的な学びを取り入れた授業の実践 90%

- ・進んであいさつする児童 95%
- ・きたぐり班活動に積極的に取り組む児童 95%
- ・友達に優しくできる児童 100%
- ・無言清掃 80%
- ⑧ いじめの早期発見・解消 100%

- ・体力テスト【A+B】 60%
- ・交通ルールの遵守 90%
- ・登下校時における交通事故 0件
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」 90%
- ⑧ 各種健康強化週間への積極取組 80%

研究主題

自分の考えをもち、分かりやすく表現することができる児童の育成
～相手意識・目的意識をもたせた学習活動と協働的な学びを通して～

信頼される学校・教職員

■ 目指す職員室 ■

- ◇主体的に考え行動する職員室
- ◇児童一人一人の成長を追い求める職員室
- ◇人間性や指導力を高め合う職員室
- ◇心身ともに健康で、自分の居場所と出番のある職員室
- ◇助け合い、協力し合いながら、働き方改革を進める職員室

■ 家庭との連携・協力 ■

- ◇早寝・早起き・朝ごはん
- ◇SNS等問題
- ◇家庭学習
- ◇学校公開
- ◇授業公開
- ◇学校HP
- ◇学校だより
- ◇各種たより
- ◇学校評価

■ 地域・関係機関との連携協力 ■

- ◇学校運営協議会
- ◇PTA
- ◇地域防犯・防災（見守り・声かけ）
- ◇教育支援センター「さくらの広場」
- ◇スクールカウンセラー
- ◇学習支援ボランティア
- ◇読み聞かせ
- ◇家庭児童相談員

小中・小小連携教育

義務教育9年間の長期的な見通しのもと、岩瀬西中学校区の小中学校及び小学校間が連携し、児童・生徒の目線に立った円滑かつ一貫性のある教育活動を推進する。
(岩瀬西中学区小中連携教育目標)

ICTを活用した教育の充実・推進による効果的な教育活動の展開

社会に関われた教育課程の推進